

「三井ショッピングパーク ららテラス HARUMI FLAG」の店舗数に一部更新があります。  
SKADI PLUS の出店がなくなり、開業時の店舗数が全 40 店舗ではなく全 39 店舗、東京初出店が 4 店舗ではなく 3 店舗となります。  
(2024 年 2 月 22 日更新)



2024 年 1 月 24 日

三井不動産株式会社

## 三井ショッピングパーク ららテラス HARUMI FLAG 2024 年 3 月 1 日(金)にグランドオープン決定

新しい街、HARUMI FLAG が動き出す 都内最大級のサミットをはじめ 39 店舗が出店  
サステナブル社会の実現に向けて、ZEB Oriented(物販等)認証を取得

### 本リリースのポイント

- ・ 「三井ショッピングパーク ららテラス HARUMI FLAG」のグランドオープンが 2024 年 3 月 1 日(金)に決定。
- ・ 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の歴史を伝えるスポーツピクテグラムのオブジェや、人々の交流を創出するイベントスペースを施設内に設置し、HARUMI FLAG エリアの地域交流の創出に貢献。
- ・ サステナブル社会の実現に向けて、ZEB Oriented(物販等)認証を取得。
- ・ HARUMI FLAG エリアの交通拠点となる晴海五丁目ターミナル(通称:マルチモビリティステーション)をはじめ、近隣施設と連携し、発展していく地域密着型の施設運営を実現。

三井不動産株式会社(所在:東京都中央区、代表取締役社長:植田俊)は、晴海五丁目西地区第一種市街地再開発事業にて開発を推進している、HARUMI FLAG エリア内のライフスタイル型商業施設「三井ショッピングパーク ららテラス HARUMI FLAG」を 2024 年 3 月 1 日(金)にグランドオープンいたします。

本施設は、東京 2020 大会選手村(※)の跡地として注目を集める HARUMI FLAG エリア内の中心に立地し、「新しい街」からはじまる“新しい暮らし”をコンセプトに、晴海エリアの近傍のお客さまの日常生活を支える商業施設です。

本施設内には、東京 2020 大会選手村でも提供された、GAP 認証食材を活用する本格レストラン「TEAM JAPAN 2020 VILLAGE Cafe & Restaurant CENTRALE」をはじめ、地域住民の生活を支える 39 店舗のオープンを予定しており、“生活密着型施設”として、HARUMI FLAG エリアでの快適なライフスタイルを実現します。また、東京 2020 大会の歴史を伝えるスポーツピクテグラムのオブジェやアートウォール、人々の交流を創出するイベントスペース設置などを通じ、新しい街・晴海の地域交流の創出の場として地域社会に貢献します。

さらに、サステナブル社会の実現に向けて、太陽光パネルの設置など環境にやさしい施設づくりを行い、「ZEB Oriented(物販等)」認証を取得しました。HARUMI FLAG は、エリア全体で水素エネルギーを活用した電力供給をはじめとする地球環境に対して負荷が少ない再生可能エネルギーを積極的に導入し、環境にやさしい地域を目指しています。

※三井不動産株式会社は TEAM JAPAN ゴールド街づくりパートナー(不動産開発)です。

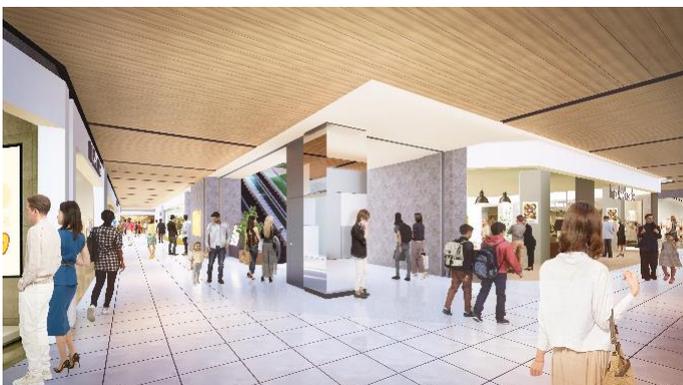
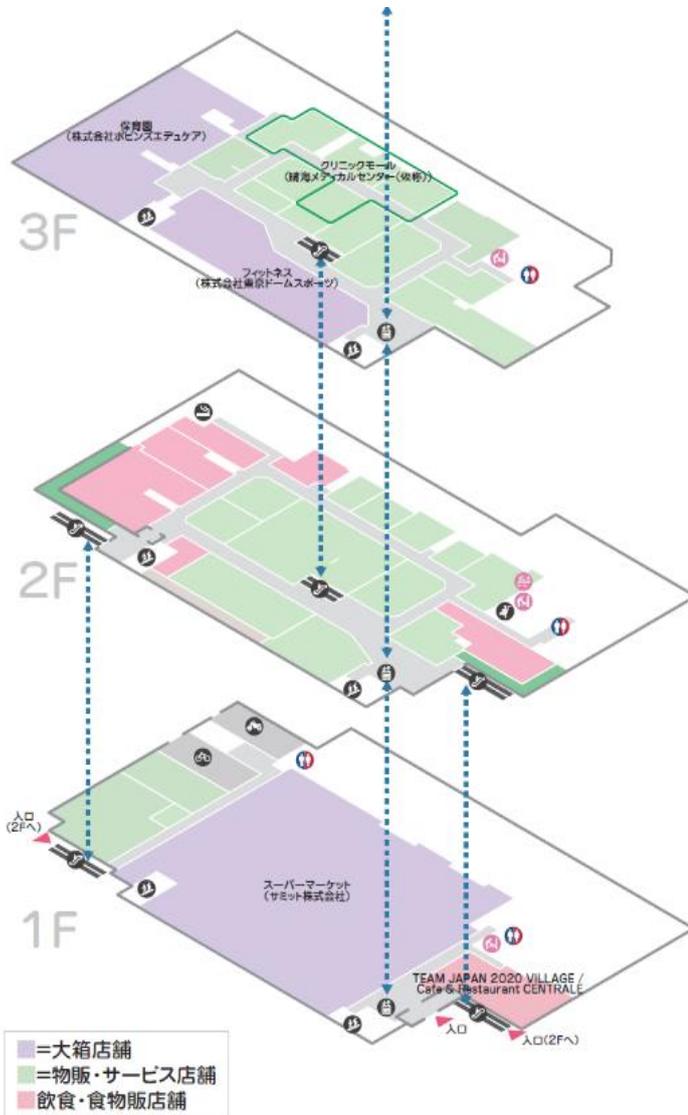
### 施設コンセプト「新しい街」からはじまる“新しい暮らし”



「ららテラス HARUMI FLAG」外観 イメージ

## 晴海エリアの生活を支える全 39 店舗がオープン予定

都内最大級の売場面積を誇るサミットストアやクリニックモール、フィットネスジム、認可保育所など、晴海エリアの日常生活を支える 39 店舗が出店します。



2F 共用部 イメージ

### 3F “ウェルビーイング”



### 2F “デイリーセレクト”



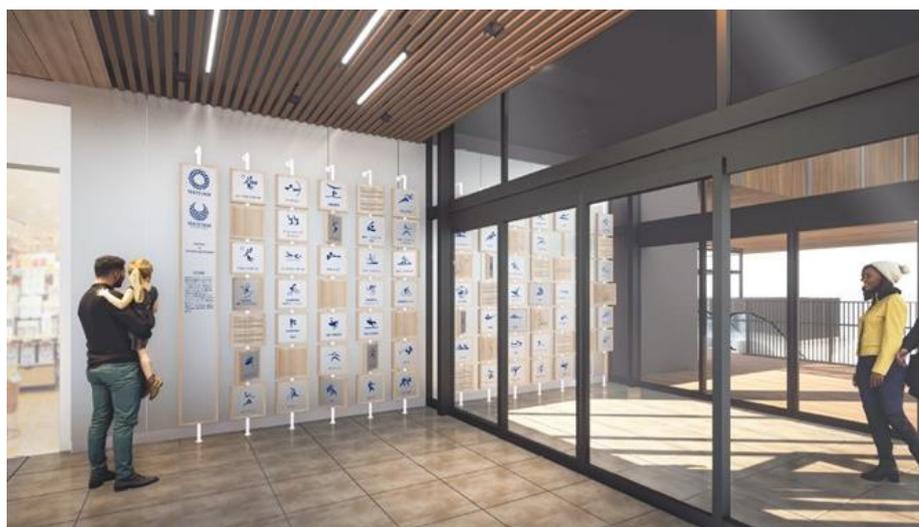
### 1F “デイリーマーケット”



### ■東京 2020 オリンピック・パラリンピック スポーツピクトグラム

東京 2020 大会の歴史を伝えるスポーツピクトグラムのオブジェを 2F メインエントランスに設置します。このスポーツピクトグラムは、東京 2020 オリンピックの 500 日前である 2019 年 3 月 12 日、東京 2020 パラリンピックの 500 日前である 2019 年 4 月 13 日にそれぞれ開催されたイベントにて披露されたものです。オブジェの設置により、大会期間中に世界中の選手たちが生活を送ったという唯一無二の特性をもつこの晴海の地で、大会の歴史を未来に継承することを目指します。

※三井不動産株式会社は TEAM JAPAN ゴールド街づくりパートナーです。



2F エントランス イメージ

### ■アートウォール

本施設内に、新しい街から始まる新しい暮らしを象徴するアートウォールを設置します。

「街のひとりひとりが創り上げる日常の晴海の風景」をテーマに、晴海の歴史から着想を得た街の姿と、人々の生活の中の風景とを織り交ぜながら絵画として表現しました。晴海に暮らすひとりひとりから愛される街となりますように、との願いを込めています。



アートウォール イメージ

## ■共有スペース

3F エレベーターホール前には、お買い物途中の休憩や待合せ等、自由にご利用いただける共用スペースをご用意しております。お子さまと一緒に過ごせるソファ席のほか、大型 LED ビジョン、充電設備のあるカウンター席も設置し、誰もが過ごしやすい空間を創出します。イベントスペースとしても使用可能で、人々の交流の場として様々な形で利用できます。



3F 共用部イメージ

## ■キッズスペース

2F には、お買い物の合間にお子さまにも楽しんでいただけるキッズスペース、東京都の赤ちゃん・ふらっと事業<sup>(※)</sup>に対応した、ベビーカーと一緒に入れる広いトイレや、授乳室、おむつ替えスペースなどを配置します。

※ 「赤ちゃん・ふらっと」は、東京都内で乳幼児連れでも安心して外出できるようにおむつ替えや授乳などが行えるスペースの愛称です。



2F キッズスペース イメージ

## ■喫煙室

本施設では、非喫煙者と喫煙者が心地よく共存できることを目指した喫煙所「THE TOBACCO<sup>(※)</sup>」を設置します。

一般的な喫煙所の無機質な空間ではなく、壁面にパステルカラーを取り入れることで“一服”のひとときをリラックスして過ごせる空間を演出し、ゆっくりとマナーの良い喫煙を楽しんでいただけます。

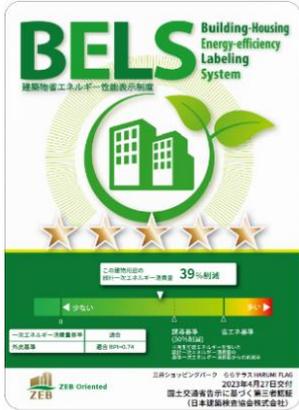
※THE TOBACCOは株式会社コソド(cosodo inc.)が運営する喫煙所です。



2F 喫煙室 イメージ

■BELS(建築物省エネルギー性能表示制度)に基づく評価にて「ZEB Oriented(物販等)」認証取得

本施設は、カーボンニュートラルデザイン推進計画の一環として、施設の設計一次エネルギー消費量を 30%以上削減し、BELS(建築物省エネルギー性能表示制度)に基づく評価にて「ZEB Oriented(物販等)」認証を取得しました。



「ZEB 認証」とは、外皮の高性能化および高効率な省エネルギー設備に加え、さらなる省エネルギーの実現に向けた措置を講じた、延べ面積が 1 万㎡以上の建築物を対象とした認証制度です。判断基準としては、ホテル、病院、百貨店、飲食店、集会所などは 30%以上の一次エネルギー消費量を削減することと定義されており、本施設はこの基準上百貨店に分類されます。

なお、本施設 ZEB Oriented 認証範囲は、商業棟の延床面積のうち、飲食店舗部分の面積を除いた「物販等」の範囲です。

■水素エネルギーの活用

「HARUMI FLAG」では、近隣に整備される水素ステーションからパイプラインを介して水素が供給され、各街区に設置された純水素型燃料電池により発電を行います。

本施設では純水素型燃料電池により発電された電力により、施設内の空調やエレベーター等の動力電源の一部として利用しています。新エネルギーとして注目される水素の日本初となる本格的なインフラを街全体で整備し、サステナブル社会の実現に貢献してまいります。



純水素型燃料電池 イメージ



水素供給概念図

## ■再生可能エネルギー使用のEV充電サービスの導入

本施設では、お客さまの利便性向上と脱炭素社会実現への貢献を図り、株式会社プラゴのEV充電サービスを導入します。本施設の屋上駐車場に急速充電器1基、普通充電器2基を設置し、お客様は専用アプリ「Myプラゴ」から、満室確認、予約、決済が可能で、確実かつスムーズな充電ができます。

なお、充電に使用する電力はすべて再生可能エネルギーによる「グリーン充電」です。同社が再生可能エネルギー発電事業者から調達した環境価値を本施設の充電に割り当てることで、温室効果ガス排出量をオフセットしています。

※2024年2月1日に充電器の設置数を変更しております。



EV充電器 イメージ

## ■太陽光によるエネルギーの創出

本施設の屋上に60枚の太陽光パネルを設置し、オンサイトでのエネルギー創出に取り組みます。1日平均100kWhの電力を賄える見込みで、共用部の動力電源として使用します。



太陽光パネル イメージ

## ■屋外エリア緑化の取り組み

本施設を取り囲む広場や歩道、屋上広場において計約7,000㎡を緑化します。また、屋上駐車場の一部には壁面緑化も取り入れ、HARUMI FLAGの「水と緑に親しみ、憩いと安らぎが感じられる街」というコンセプトを体現する、心安らぐ環境共生型のショッピング空間を提供します。



屋外エリア緑化 イメージ

## ■省エネルギーに関する取り組み

BEMS(エネルギー管理システム)を活用したエネルギーマネジメントを実施し、多くのエネルギーを必要とする大型商業施設でも環境負荷を最小限に抑えるよう、ハード/ソフト両面で取り組みます。

### <主な取り組み内容>

1. エネルギー管理システム(BEMS)、照明および空調制御システムの導入による効率的なエネルギー運転管理
2. 外壁・屋根の高断熱化、高効率設備機器、LED照明の採用による省エネルギーの実施
3. 電力監視設備のデマンドコントロール機能による省電力化
4. 外気導入量制御による空調負荷削減

## HARUMI FLAG エリアの近隣施設について

本施設の近隣には、地域生活を支える各種施設が整備されています。各施設との連携により、HARUMI FLAG エリアの利便性向上、賑わいの創出や地域の発展に貢献していきます。



施設周辺図

### ■HARUMI FLAG エリアの交通の起点となる晴海五丁目ターミナル(通称:マルチモビリティステーション)

交通手段の結節点となる晴海五丁目ターミナル(以下、マルチモビリティステーション)が、本施設に隣接するかたちで誕生します。マルチモビリティステーションは、東京 BRT、都バスそれぞれの停留所として機能するほか、コミュニティサイクルポートの設置や船着場の整備も予定されており、HARUMI FLAG をはじめとした地域に暮らす人たちの交通利便性を高めます。

HARUMI FLAG は、東京駅から約 3.3 km、銀座から約 2.5km の距離に位置する都心近接地にあり、虎ノ門・新橋・豊洲・有明を結ぶ「環状 2 号線」の結節点に位置します。晴海五丁目地区と都心部を結ぶ新たなルートとして、本施設に隣接するマルチモビリティステーションから、新橋駅や虎ノ門に直結する新交通システム「BRT」が運行します。



晴海五丁目ターミナル(通称:マルチモビリティステーション) イメージ

## ■身近な交通手段となるコミュニティサイクル

HARUMI FLAG 敷地内には、コミュニティサイクルとしてドコモ・バイクシェアを導入予定です。本サービスは、乗りたい時に借りて、行きたい場所で返却することができる自転車のシェアリングサービスです。サイクルポートにある自転車に IC カードをタッチすることで、誰でも簡単に自転車を借りることができます。また、「バイクシェアサービス」アプリから、サイクルポートの自転車台数や電池残量、乗車履歴を簡単に確認することが可能です。

本施設敷地内にも 15 台分のポートが設置され、HARUMI FLAG の周辺に限らず、三井ショッピングパーク ららぽーと豊洲(東京都江東区)等の大型商業施設をはじめ、グルメやショッピング施設が集積する銀座へも気軽なアクセスを可能とし、日常の交通利便性をさらに高めます。



ドコモ・バイクシェア イメージ

## ■地域活動の総合的な拠点、地域交流センター「はるみらい」がリニューアルオープン

中央区民に長年利用され、愛されてきた「ほっとプラザはるみ」が、さまざまな世代に対応した多目的・多機能なサービスを提供する施設「はるみらい」としてリニューアルオープンしました。1F と 2F は料理スタジオなど文化・学習活動施設による地域住人との交流の場、3F と屋上は日々の健康に配慮したトレーニング関連の設備が整っています。

また、本施設と晴海地域交流センター「はるみらい」の両施設を自由に行き来できる遊歩道を一体で整備することで、地域交流の活性化を目指します。



「はるみらい」外観 イメージ



「はるみらい」と一体整備した遊歩道 イメージ

## ■中央区立晴海西小学校・中学校が 2024 年 4 月開校

本施設の隣接地には中央区立晴海西小学校・晴海西中学校が 2024 年 4 月に開校予定です。

小学校・中学校は、一つの建物のなかでエリアを分け、体育館やプール等の設備を共有しています。人工芝の校庭は約 6,000 m<sup>2</sup>を確保し、小学校・中学校エリアを緩やかに区切りながらも、一体利用ができるよう計画しています。



晴海西小学校(仮称)・晴海西中学校(仮称)  
完成予定 CG

## ■晴海ふ頭公園

東京都港湾局により整備された「晴海ふ頭公園」が 2022 年 10 月に開園しました。人々の憩いの場・集いの場として、レインボーブリッジを目の前に開放感溢れる東京湾を眺めながら、家族との時間を多目的広場で過ごしたり、ジョギングを楽しんだりすることができます。また、遊びの広場には芝生に包まれた大型の遊具や、春を彩る桜のお花見ができる花木のテラスなども整備されました。

さらに、新しい交流の拠点となる新しいスタイルのカフェ「ConneCT HARUMI」がオープンし、ご家族やお友達と利用したり、コワーキングスペースとして利用したりするなど、用途に合わせて多種多様な使い方を楽しむことができます。

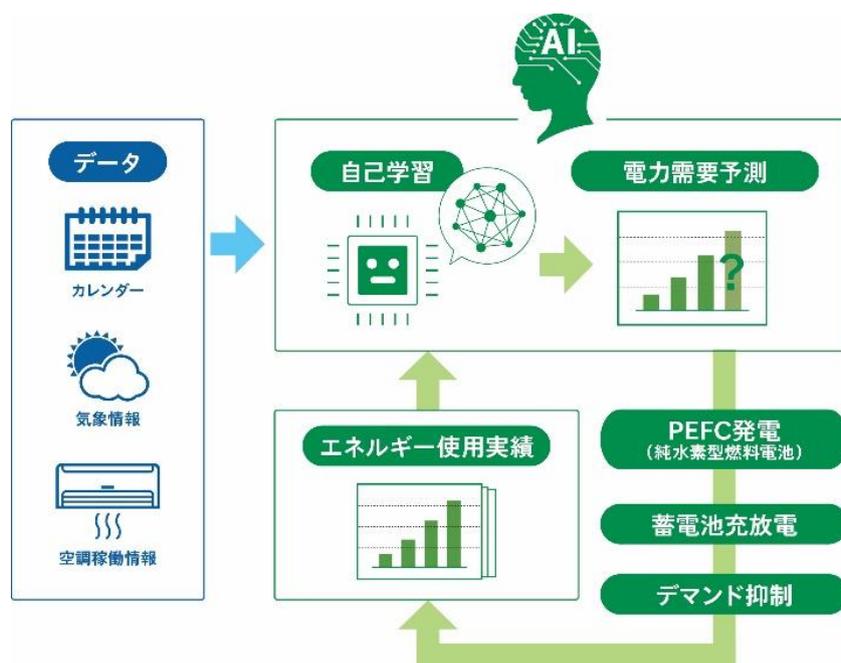


晴海ふ頭公園 イメージ

## ■AEMS「HARUMI AI-AEMS」の導入

住宅棟 23 棟 5,632 戸と商業施設からなる大規模な街である「HARUMI FLAG」では、多くのエネルギー需要が見込まれます。新エネルギーとなる水素や太陽光などを活用した多重なインフラを活用するため、複雑なエネルギー管理が求められることから、AIによる電力需要予測機能を搭載した AEMS「HARUMI AI-AEMS」を導入します。

「HARUMI AI-AEMS」は、街区単位でエネルギー管理を行う「MEMS」、各住戸のエネルギー管理を行う「HEM」、商業施設のエネルギー管理を行う「BEMS」というエリア内のすべてのエネルギーマネジメントシステムと連携します。「HARUMI FLAG」の街区全体を繋ぐエリアネットワークによって、各街区における大容量のエネルギー情報データを一元管理することで、効率的なエネルギー運用と脱炭素社会の実現を目指します。



AI AEMS 概念図

## <参考> ライフスタイルパーク型商業施設「三井ショッピングパーク ららテラス」とは

「街の賑わい」と「日常生活の彩り」をコンセプトに、スーパーや生活雑貨店などを核として、ファッションやレストラン、地域に必要とされる医療やサービス機能などを集積し、利便性の高い商業施設として、都市近郊生活者に洗練されたライフスタイルの提供を目指しています。

現在、「三井ショッピングパーク LaLa テラス南千住」(東京都荒川区、2004 年開業)、「三井ショッピングパーク ららテラス武蔵小杉」(神奈川県川崎市、2014 年開業)、「三井ショッピングパーク ららテラス TOKYO-BAY」(千葉県船橋市、2023 年開業)を運営しているほか、「(仮称)三井ショッピングパーク ららテラス北綾瀬」(東京都足立区、2025 年夏開業予定)の開発を推進中です。



## <参考> マンション街区の店舗情報

### 郵便局やクリニック、コンビニエンスストアなど、8つの店舗が連なる

HARUMI FLAG のメインストリートである「フラッグアベニュー」に面する SUN VILLAGE と PARK VILLAGE の一部の住宅棟 1F にも、店舗開業を予定しております。居住者の生活を支え利便性を高める施設として、郵便局や歯科クリニック、コンビニエンスストア、クリーニング店、酒屋・醸造所、子ども向けの教育施設が入居します。

#### 【敷地案内図】



- 1: パーソナルレーニング&メンテナンス施設「fimm/eyja」(フィムノエイヤ)
- 2: プログラミング教室「プログラボ晴海」
- 3: 幼児教室・運動教室・トレーニング「LOCOK Learning Park」
- 4: 「晴海西郵便局」
- 5: 歯科・矯正歯科「晴海歯科・矯正歯科」
- 6: コンビニエンスストア「ファミリーマート HARUMI FLAG 店/ローランズ」
- 7: コインランドリー機能付クリーニング「WASH&FOLD HARUMI FLAG 店」
- 8: 醸造・酒屋・販売など「柴田屋酒店晴海/晴海ビール醸造所」

#### <リリース画像のダウンロードサイト>

<https://www.mitsuifudosan.co.jp/press/>

※「TEAM JAPAN 2020 VILLAGE」の素材を使用する際は、下記のクレジットを入れていただきますようお願いいたします。

【クレジット】 ©JOC/三井不動産レジデンシャル

## 【添付資料①】「三井ショッピングパーク ららテラス HARUMI FLAG」出店店舗一覧

### ◆スーパーマーケット・食物販 2店舗

店舗名	ヨミガナ	業種・商品	出店情報
サーティワンアイスクリーム	サーティワンアイスクリーム	アイスクリーム	
サミットストア	サミットストア	スーパーマーケット	

### ◆レストラン・カフェ 6店舗

店舗名	ヨミガナ	業種・商品	出店情報
The Family 麻辣大学	ザ・ファミリー マーラーダイガク	四川料理	新業態
TEAM JAPAN 2020 VILLAGE / Cafe & Restaurant CENTRALE	チームジャパン2020ビレッジ カフェアンドレストランセントラレ	カフェ・レストラン	
白楽栗山製麺	ハクラククリヤマセイメン	つけ麺・ラーメン・クラフトビール	東京都初、新業態
ロイヤルホスト	ロイヤルホスト	ファミリーレストラン・洋食・デザート・ドリンク	
ロックスハンバーグ	ロックスハンバーグ	ハンバーグ・ステーキ	東京都初
和ごはんとカフェ chawan	ワゴハントカフェ チャワン	和食・カフェ	

### ◆物販 7店舗

店舗名	ヨミガナ	業種・商品	出店情報
アエナ	アエナ	健康食品・アウトレットコスメ・衛生用品	
エースコンタクト	エースコンタクト	コンタクトレンズ	
オンデーズ	オンデーズ	眼鏡・サングラス	
SOUND SLEEP	サウンドスリープ	寝具	東京都初
ダイソー	ダイソー	均一雑貨	
マツモトキヨシ	マツモトキヨシ	医薬品・化粧品・日用品	
有隣堂	ユウリンドウ	書籍・文具・雑貨	

### ◆サービス 24店舗

店舗名	ヨミガナ	業種・サービス内容	出店情報
コインスペース	コインスペース	ワーキングスペース	
STUDIO ARC	スタジオアーク	フォトスタジオ	関東初のプレミアム店
smartcool	スマートクール	携帯修理等	
セイハ英語学院	セイハエイゴガクイン	英会話教室	
そろばん教室88くん	ソロバンキョウシツ パチパチくん	そろばん教室	
東京晴海胃と大腸の消化器内視鏡・内科クリニック中央区院	トウキョウハルミトダイチヨウノショウカキナイン キョウ・ナイカククリニックチュウオウイイン	内科・内視鏡クリニック	
日本調剤 晴海薬局	ニホンチョウザイ ハルミヤツキョク	医薬品	
晴海indoorカントリークラブ	ハルミインドアカントリークラブ	室内ゴルフ練習・ゴルフスクール	SC初
晴海ウイメンズクリニック	ハルミウイメンズクリニック	産婦人科	
晴海耳鼻咽喉科	ハルミジビインコウカ	耳鼻咽喉科	
晴海小児科醫院	ハルミショウニカイイン	小児科	
晴海ベイサイド眼科	ハルミベイサイドガンカ	眼科	
FitLAnd TOKYO DOME	フィットランド トウキョウドーム	会員制フィットネスクラブ	SC初
FEERIE AVEDA HARUMI	フェリー アヴェダ ハルミ	ヘアサロン・ヘアケア製品	
FlyNexia Global Academy HARUMI FLAG校	フライネクシア グローバル アカデミー ハルミフラッグコウ	キッズ英語・プログラム学習塾	SC初
BestLife	ベストライフ	買取専門店	
ペットファースト・ペットファースト動物病院	ペットファースト・ペットファースト ドゥブツビョウイン	ペット・ペット用品・動物病院	
ポニークリーニング	ポニークリーニング	クリーニング	
ポピンズナーサリースクール	ポピンズナーサリースクール	保育所	
ららテラス HARUMI FLAG(仮称)	ララテラス ハルミフラッグ		
槇原歯科	マキハラシカ	歯科	
MONEY DOCTOR PREMIER	マネードクタープレミア	生命保険・損害保険・投資信託・債券・住宅ローンなどの、「お金」に関するご相談やマネープランの作成	
三井のリハウス HARUMI FLAGセンター	ミツイリハウス ハルミフラッグセンター	不動産仲介サービス	
洋服直し専門店 アプローチ	ヨウフクナオシセンモンテン アプローチ	洋服・バッグのお直し	
ReCORE鍼灸接骨院	リコアシンキョウセッコツイン	柔道整復・鍼灸の保険適用施術・自費施術(骨格矯正・猫背矯正ストレッチなど)	

\*リストは 2024 年 1 月 24 日時点の情報です。変更の場合もございますので、あらかじめご承知ください。

【添付資料②】「三井ショッピングパーク ららテラス HARUMI FLAG」の計画概要

所在地	東京都中央区晴海五丁目 2 番 31 号
施設名称	三井ショッピングパーク ららテラス HARUMI FLAG
敷地面積	約 11,300 m <sup>2</sup> (約 3,400 坪)
構造規模	鉄骨造(一部鉄筋コンクリート造) 地上 3 階、地下 1 階、塔屋 1 階
延床面積	約 19,800 m <sup>2</sup> (約 6,000 坪)
店舗面積	約 10,100 m <sup>2</sup> (約 3,060 坪)
店舗数	39 店舗
駐車台数	104 台
交通	都営地下鉄大江戸線「勝どき」駅 徒歩 16 分
スケジュール	着工：2018 年 7 月(本体着工)、2022 年 10 月(内装着工) 竣工：2023 年 8 月 開業：2024 年 3 月 1 日(予定)
設計会社	基本設計：株式会社日建設計・三井住友建設株式会社一級建築士事務所 実施設計・監理：三井住友建設株式会社一級建築士事務所
施工会社	三井住友建設株式会社東京建築支店
環境デザイン	株式会社ランドアートラボ
運営・管理	三井不動産商業マネジメント株式会社

【添付資料③】「HARUMI FLAG」の計画概要

＜東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会選手村として活用後、新築住宅・商業施設として完成する街＞

東京都施行による晴海五丁目西地区第一種市街地再開発事業における特定建築者 11 社は、開発区域のタウンネームを「HARUMI FLAG」として開発を進めています。約 13ha の広大な土地に、5,632 戸の分譲住宅・賃貸住宅 と商業施設の合計で 24 棟を建築するほか、保育施設、介護住宅、シェアハウスなどを整備し、多様なライフスタイルを受け入れる人口約 12,000 人となる街づくり計画です。



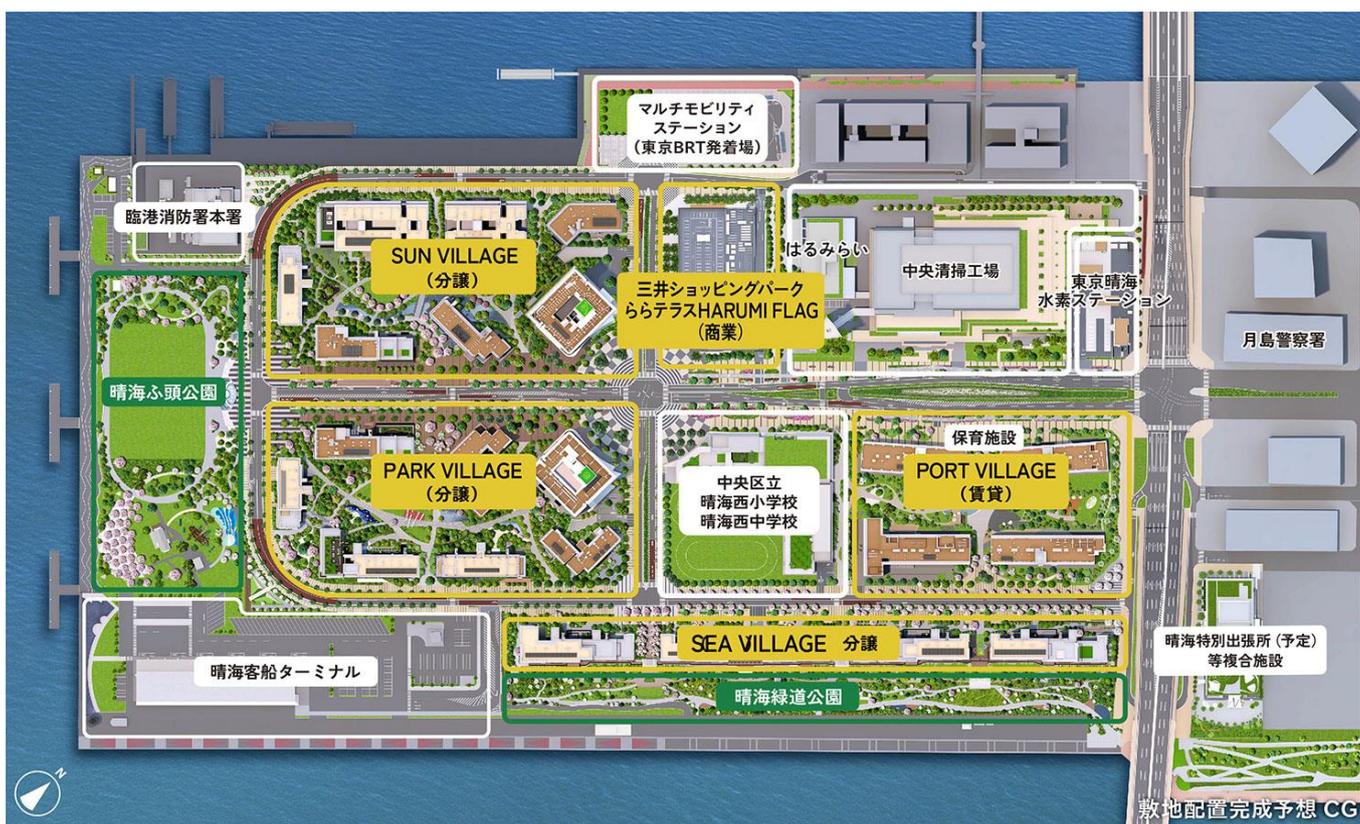
外観完成予想 CG

	PORT VILLAGE	SEA VILLAGE	SUN VILLAGE	PARK VILLAGE	三井ショッピングパーク ららテラス HARUMI FLAG
主な用途	賃貸住宅(シニアレジデンス、シェアハウス含む)、ケアレジデンス、保育施設	分譲住宅	分譲住宅、店舗	分譲住宅、店舗	商業施設
所在地	東京都中央区晴海五丁目 501 番(地番)	東京都中央区晴海五丁目 502 番(地番)	東京都中央区晴海五丁目 503 番(地番)	東京都中央区晴海五丁目 504 番(地番)	東京都中央区晴海五丁目 505 番(地番)
敷地面積	26,300.14 m <sup>2</sup>	23,633.20 m <sup>2</sup>	37,441.27 m <sup>2</sup>	35,175.79 m <sup>2</sup>	11,355.86 m <sup>2</sup>
棟数	4 棟	5 棟	7 棟	7 棟	1 棟
住戸数	1,487 戸	686 戸	1,822 戸	1,637 戸	—
階数	(板状棟) 地上 15~17 階、 地下 1 階	(板状棟) 地上 14 階~18 階、 地下 1 階	(板状棟)地上 14 階 ~18 階、地下 1 階 (タワー棟)地上 50 階、地下 1 階	(板状棟)地上 14 階 ~18 階、地下 1 階 (タワー棟)地上 50 階、地下 1 階	地上 3 階、地下 1 階
駐車場台数	312 台	313 台	831 台	758 台	104 台

【添付資料④】 位置図



【添付資料⑤】 配置図



【添付資料⑥】 マンション街区の店舗情報

【SUN VILLAGE】

<ウェルビーイング/自己啓発>

<p>fimm/eyja (フィムノエイヤ) F棟</p>  <p>(業態) パーソナルトレーニング/ フィジカルケア/マッサージ/整体</p> <p>(開業予定) 2月1日(木)</p>	<p>プログラボ晴海 F棟</p>  <p>(業態) プログラミング教室</p> <p>(開業予定) 2月1日(木)</p>
<p>LOCOK Learning Park F棟</p>  <p>(業態) 幼児教室・運動教室・ トレーニング</p> <p>(開業予定) 2月29日(木)</p>	<p>晴海歯科・矯正歯科 E棟</p>  <p>(業態) 虫歯治療・歯周病治療・小児歯科治 療・予防、インプラントなど</p> <p>(開業予定) 2月1日(木)</p>

<暮らしを支える>

<p>晴海西郵便局 E棟</p>  <p>(業態) 郵便業務、銀行窓口業務、保険窓口 業務など</p> <p>(開業予定) 4月15日(月)</p>
---

【PARK VILLAGE】

<食品/物販>

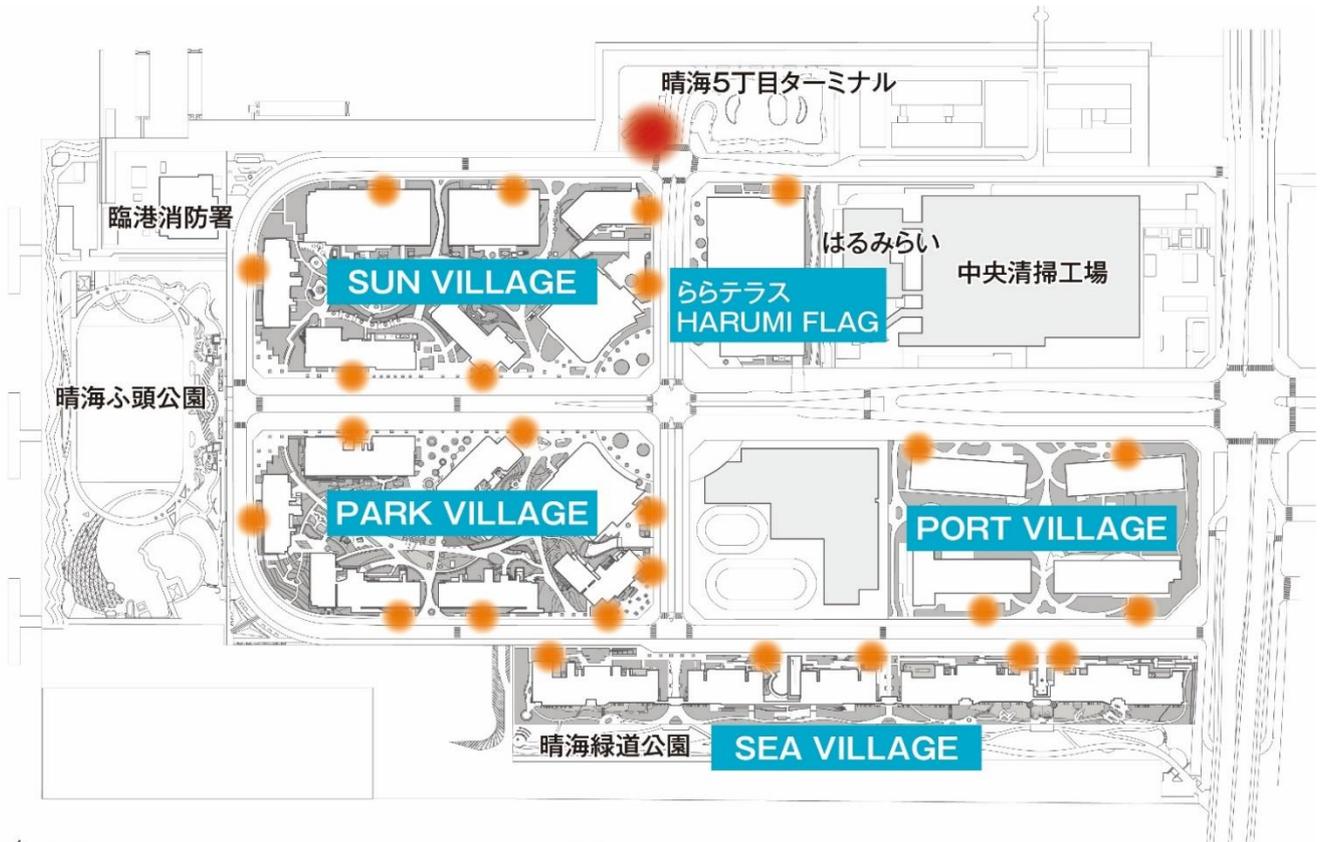
<p>柴田屋酒店晴海/晴海ビール醸造所 C棟</p>  <p>(業態) 醸造・酒屋・物販等</p> <p>(開業予定) 3月1日(金)</p>	<p>ファミリーマート HARUMI FLAG 店/ローランズ B棟</p>  <p>(業態) コンビニエンスストア /フラワーショップ</p> <p>(開業) 1月19日(金)</p>
--	---

<暮らしを支える>

<p>WASH&amp;FOLD HARUMI FLAG 店 C棟</p>  <p>(業態) コインランドリー機能付クリーニング</p> <p>(開業) 1月19日(金)</p>
--

【添付資料⑦】 交通アクセス 補足図

<コミュニティサイクルポート>



● 晴海5丁目ターミナル内コミュニティサイクルポート ● コミュニティサイクルポート

<BRT 停留所予定地>



全体計画敷地配置図 ● コミュニティサイクルポート

<BRT 運行ルート>



【添付資料⑧】 三井不動産のライフスタイルパーク型商業施設(2024年1月時点)



## 【添付資料⑨】 三井不動産グループの SDGs への貢献について

[https://www.mitsufudosan.co.jp/esg\\_csr/](https://www.mitsufudosan.co.jp/esg_csr/)

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境(E)・社会(S)・ガバナンス(G)を意識した事業推進、すなわち ESG 経営を推進しております。当社グループの ESG 経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society 5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。また、2021 年 11 月には「脱炭素社会の実現」、「ダイバーシティ&インクルージョン推進」、2023 年 3 月には「生物多様性」に関し、下記の通りグループ指針を策定しました。今後も、当社グループは街づくりを通じた社会課題の解決に向けて取り組んでまいります。

### 【参考】

- ・「脱炭素社会実現に向けグループ行動計画を策定」  
<https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/news/2021/1124/>
- ・「ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言および取り組み方針を策定」  
[https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/news/2021/1129\\_02/](https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/news/2021/1129_02/)
- ・「グループ生物多様性方針を策定」  
<https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/news/2023/0413/>



\* 本リリースの取り組みは、SDGs(持続可能な開発目標)における 6 つの目標に貢献しています。

目標 7	エネルギーをみんなに そしてクリーンに
目標 8	働きがいも経済成長も
目標 9	産業と技術革新の基盤をつくろう
目標 11	住み続けられるまちづくりを
目標 13	気候変動に具体的な対策を
目標 17	パートナーシップで目標を達成しよう

